

議会

鳴門市議会だより

発行／鳴門市議会
TEL.088-684-1234 FAX.088-684-0814
編集／議会だより編集委員会
発刊／2009年9月1日

No. **68**

鳴門市議会だより



大阪市で開催された全国競艇主催地議会協議会定期総会の模様

2 第2回定例会の主な審査状況
第2回定例会の提出議案と議決結果について
請願の処理
第1回臨時会(5月29日)
第2回臨時会(7月29日)

3~7

一般質問

- 代表質問 ● 輝代表 …… 宮崎 光明
● 郷土代表 …… 東 正昇
● 新みらい代表 …… 林 勝義
● 優志会代表 …… 榎原 幸告
● 公明党代表 …… 山本 秀
- 個人質問 ● 佐藤 絹子 ● 泉 理彦
● 田渕 豊 ● 秋岡 芳郎
● 池田 正恵 ● 大石美智子
● 川田 達司

視察報告

- 総務委員会 ● 教育民生委員会 ● 産業建設委員会

8 第3回定例会日程
インターネット中継をご覧くださいには
吉田忠志鳴門市長ご逝去

全国競艇主催地議会協議会の新会長に就任

去る6月25日、大阪市で開催された全国競艇主催地議会協議会第113回定期総会において、鳴門市議会議長が新会長に選出されました。

本協議会は、全国の24競艇場38議会が連携協調し、モーターボート競走法の制度や運営に関する調査研究を通して、競艇の興隆発展を図ることを目的としています。

議会基本条例の制定に向けて

地方分権の進展に伴い、地方議会の役割がますます重要視されるようになった現在、全国的に議会運営の基本原則を定めた議会基本条例が制定されつつあります。

鳴門市議会では、昨年度より議会基本条例プロジェクトチームを立ち上げ、議会運営のあり方に関する調査研究や条例素案の策定に取り組んできました。現在、プロジェクトチームからの答申を受け、議会運営委員会において策定作業を継続しています。

第二回定例会の主な審査状況

6月5日(金) 第二回定例会開会

- 市長の所信が表明され、鳴門市国民健康保険条例の一部改正案など4議案、報告4件が提出されました。
予算決算委員会を開催し、平成20年度各会計の繰越明許に係る繰越額の確定など4件について報告を受けました。
また、市総合計画に掲げる重要施策について向こう3カ年の具体的施策・事業を示した総合計画実施計画、平成21年度の国民健康保険料確定額などについて調査しました。
6月11日(木) 一般質問
5会派代表による代表質問を行いました。
6月12日(金) 一般質問
4名の議員による個人質問を行いました。
6月15日(月) 一般質問
3名の議員による個人質問を行いました。
市長から市の緊急雇用対策事業を実施するための平成21年度一般会計補正予算案など2議案、報告1件が追加提出されました。
予算決算委員会を開催し、補正予算案に係る緊急雇用対策事業の内容や事業額、雇用者数などについて審査を行った結果、これを可決すべきと決しました。

6月16日(火) 総務委員会

- 付託された2議案について審査を行った結果、いずれも可決すべきと決しました。
JR不採用問題の早期解決を求める意見書採択に関する請願書について請願人を参考人として招致し、審査を行った結果、不採択とすべきと決しました。

6月17日(水) 教育民生委員会

- 付託された鳴門市国民健康保険条例の一部改正案について審査を行った結果、これを可決すべきと決しました。
子ども無保険に関する請願書について請願人を参考人として招致し、審査を行った結果、採択すべきと決しました。
市立図書館の運営や市が進める学校再編計画について調査しました。

6月18日(木) 産業建設委員会

- 付託された2議案について審査を行った結果、いずれも可決すべきと決しました。
公共下水道事業について、市が実施した住民説明会のアンケート集計結果などを調査しました。

6月22日(月) 第二回定例会閉会

- 各常任委員長の報告を受け、採決の結果、6議案を可決しました。また、請願2件のうち、1件を採択し、1件を不採択としました。

第二回定例会の提出議案と議決結果について

Table with 3 columns: 議案番号, 案, 議決結果. Contains details for 15 items including budget amendments and public works.

請願の処理

Table with 3 columns: 請願番号, 案, 議決結果. Contains details for 2 items regarding child insurance and JR non-adoption.

第1回臨時会 (5月29日)

Table with 3 columns: 議案番号, 案, 議決結果. Contains details for 5 items including budget amendments and council member compensation.

市議会議員の期末手当引き下げを決定

急激な景気悪化により、人事院は国家公務員の夏季期末・勤勉手当を臨時減額するよう政府等に対して勧告し、徳島県人事委員会に

おいても同様の勧告がなされました。これを受けて、市職員の夏季期末・勤勉手当について0.2月分の額の支給を凍結するとともに、市議会議員の期末手当について0.15月分を引き下げる内容の議案が提出され、可決しました。

第2回臨時会 (7月29日)

Table with 3 columns: 議案番号, 案, 議決結果. Contains details for 6 items including budget amendments and disaster relief.

国の経済危機対策を活用した市補正予算が成立

徳島地裁による和解勧告について議決

国の経済危機対策として措置された「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」「疾病予防対策事業等補助金」を活用し、市補正予算が

成立しました。議会では、小・中学校施設や消防庁舎の耐震化推進事業など、補正予算に係る16事業の内容、財源の内訳などについて審査を行いました。また、市クリーンセンターの建設地から見つけた廃棄物の撤去費用にかかる損害賠償請求事件について、徳島地方裁判所による勧告に基づき、訴訟上の和解について議決しました。



いと考えます。

【問】生活保護受給者やそれに準ずる世帯への対応は。

【答】生活保護受給者には、条例に基づく免除制度を適用します。高齢低所得者等には一定の条件下において受益者負担金徴収猶予制度を設けています。

【問】第二期事業が二〜三年遅れた場合の影響は。

【答】財政面においては、計画よりも下水道使用料が一部減収となりますが大きな影響はありません。また、国庫補助金についても、事業着手の遅延を理由とした影響はありません。

下水道事業

平和行政について

田淵 豊



県発行の平和啓発ポスター

【問】住民不在で始まった下水道事業は、二期工事においてはその反省の上に立って下水道ありき、接続ありきではない手法で進めるべき。

【答】今後の事業推進にあたりまして、市民の皆様の御理解を得られるように努めてまいります。

【問】全国で毎年九千億円超の赤字を出す本事業。本市の損益分岐点は。

【答】供用開始したばかりで短期的に損益分岐点の概念をあてはめることは、非常に困難です。一般会計からの負担を増大させないためにも普及を促進していく必要があると考えています。

【問】合併浄化槽設置者には、国の動向を見て、接続を急ぐな。

【答】合併浄化槽設置者には、国の動向を見て、接続を急ぐな。

【答】当法案は廃案になっています。

【問】市中心部の生活排水による汚染対策は。

【答】生活排水対策推進計画に沿って進めてまいります。

【問】平和行政について。四月五日、プラハでのオバマ演説は、被爆国日本に大きな感動をもたらした。今こそ、本市の「非核平和都市宣言」にふさわしい施策の実施を。

【答】広報、ケーブルテレビ等により市民に周知を図りたい。

安全・安心対策について

安全・安心対策について

秋岡 芳郎

【問】武力攻撃事態等に対処するための鳴門市国民保護計画の意義と体制づくりを問う。

【答】有事の際、市民の生命・身体・財産を守るため避難や救援等の基本的な枠組みを示すもので、今後計画の趣旨を周知徹底させ、訓練の実施を検討してまいります。

【問】防災情報・通信体制についての今後の方針を問う。

【答】全国瞬時警報システム（J-ALERT）やヘリコプター伝送システム、メールによる防災情報システム及び緊急地震速報システム等効率的な整備を検討します。

【問】昨年配布した防災ハザードマップの活用状況を問う。

【答】地域で発生する災害を地図上で理解でき、防災への関心を深め、良い意味での危機感を持ってもらい、非常持出袋や災害備蓄品のチェックに役立つと考えます。



鳴門市国民保護計画

【問】地方版グリーン・ニューディール政策について、女性特有のがん検診推進事業について

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

地方版グリーン・ニューディール政策について、女性特有のがん検診推進事業について

池田 正恵



太陽光発電パネル

【問】地方版グリーン・ニューディールについて、太陽光発電と環境分野にビジネスの枠を広げる経済対策について。①家庭向け太陽光発電システムの設置補助制度が設けられており、国と自治体の補助を合せれば設置費用を大きく軽減することが可能になるが、本市の補助制度についての考えについて伺いたい。②鳴門市の限られた財源の中で直面する環境問題と経済危機に同時に対処できるグリーン・ニューディール政策についてどのように考えているのか伺いたい。

【答】①国の制度のPRに努め本市独自の補助制度は財政状況を勘案しながら調査研究し

せるものです。

「地域づくり会議」は、住民が地域の課題や地域づくりについて話し合う場を創出し、地域づくり活動促進のきっかけ作りを行う会議でした。

地方分権が進められている現在、鳴門市においても住民が積極的にまちづくりに参画できる環境を整えることが大きな課題です。

視察報告
教育民生委員会

福岡県太宰府市(7月2日)

「太宰府市文化財保存活用計画」について

長崎県佐世保市(7月3日)
「食育」について(NPO法人「大地といのちの会」と共に取り組む耕作していない農地を活用した無農薬の野菜作りについて)

大宰府市は、大宰府天満宮をはじめ多くの文化遺産群を保有しているものの、住宅地としての開発ニーズが極めて高く、その保存・保護が年々困難な状況となってきたことから、時空間的に単体として存在しているかのように見える文化遺産群を見つめ直し、今の姿に繋がる経緯を記録し、育てていくことを目的として文化財保存活用計画が策

定されていました。

大宰府市では、市民が主体となり、多くの人々が積極的に文化遺産に関わっていき、地域と一体になって取り組んでいくとする考えから、学校の中でも総合的学習の時間に、出前講座として、市の職員が大宰府の歴史を教えたり、発掘調査も取り入れているとのことでありました。鳴門市の文化遺産を保存・活用していくための参考となる視察でした。

佐世保市は、食育に力を入れており、食育推進計画が平成十八年に策定されていました。佐世保市の食育推進計画は、一人ひとりの「食」に関する関心を高め、生き生きと生



福岡県太宰府市にて

活できる豊かな暮らしを実現するために策定されたものでありました。

行政、市民、教育関係者、農業・漁業者、市民団体などが各々の立場で互いに協力しながら、食育を展開していくことが求められており、市が一体となって、食育を推進していました。

また、この行政視察では、佐世保市と協働し、食育を推進しているNPO法人「大地といのちの会」代表である吉田俊道氏から生ごみで土作りをし、無農薬で育てた「元気野菜」の普及を進め、食を正すことよって病気を退散させるという活動と取り組みを伺いました。

今後、鳴門市において、是非とも取り組んでいきたい施策でありました。この視察では、鳴門市との状況等を比較しての質疑や今後の事業の進め方など様々な意見が出されました。

視察報告
産業建設委員会

岩手県北上市(7月16日)

「農業サポーター養成講座」(きたかみ農業校)

福島県福島市(7月17日)

「まちづくりアドバイザー制度」
「ふくしま観光圏整備事業」

北上市は、米作を中心とした農業地として発展してきましたが、後継者不足と米価の価格変動で農業経営の困難に直面しています。さらに農業者の高齢化が進み、高齢者の新しい働き方や雇用を創出する必要に迫られていました。

農業サポーター養成講座は、地域農業を支える理解者・協力者(農業サポーター)の養成を目的に平成十七年度から開講し、農業に関心のある市民ら延べ六十四人が受講しています。養成講座を通して、農産物の生産過程に応じた農業者の労働力不足を解消させ、新規の農業従事者に必要な技術を取得させています。国の農業政策の大きな方向転換が予測される現在、高齢化社会における雇用と農業者の労働力不足を相互に補完する事業として参考になりました。

福島市のまちづくりアドバイザー制度は、市民の手による地域まちづくり計画を作成するために、まちづくりに必要なアドバイザーによる人的支援を行うものです。地区ごとのま

ちづくり計画や土地利用計画、市街地整備計画に対する市民の関心度を高めるほか、行政が二方的に事業を進めるのではなく、市民の主体性を尊重した市民参画型のまちづくりに効果が期待できます。

ふくしま観光圏整備事業は、国の制度を利用した高齢者や障害者に優しい観光圏の提供をコンセプトにしています。しかし、観光施設のバリアフリー化などの施設整備ではなく、人的なバリアフリー化により対応するソフト事業にその特徴があります。観光圏整備として、鳴門市の観光行政に活力を与える参考事例になりました。



岩手県北上市にて

第三回定例会日程（予定）

第三回定例会は、9月4日に開会し、会期は9月25日までの22日間の予定です。

9月4日（金） 第三回定例会開会・予算決算委員会

一般質問通告締切

5日（土） 休会

6日（日） 休会

7日（月） 休会

8日（火） 休会 予算決算委員会全体質疑
（特別質疑）通告締切

議会運営委員会

9日（水） 一般質問

10日（木） 一般質問

11日（金） 一般質問

12日（土） 休会

13日（日） 休会

14日（月） 休会 予算決算委員会

15日（火） 休会 総務委員会

16日（水） 休会 教育民生委員会

17日（木） 休会 産業建設委員会

18日（金） 休会 予算決算委員会

第一分科会／第二分科会

19日（土）

20日（日） 休会

21日（月） 休会

22日（火） 休会 予算決算委員会

23日（水） 休会 第二回定例会閉会

※各委員会の日程は9月2日の正副委員長会で決定します。
※太字についてはインターネット中継を実施します。

吉田忠志 鳴門市長ご逝去



登壇する吉田市長（平成20年 第4回定例会）

去る8月22日、急逝されました。ご生前の功績をたたえとともに謹んでご冥福をお祈りいたします。

インターネット中継をご覧くださいには

- 1 鳴門市ホームページを開く
- 2 『市議会』をクリック
- 3 『鳴門市議会映像配信』をクリック



ここをクリック!!



インターネット中継



あ
と
が
き

「議会だより」は、市民の皆様と議会との意思交流を図り、議会の機能をより一層発揮させ、議会活動の理解と関心を得るため発行いたしております。

今後とも市民の皆様に一層親しまれる紙面作りを目指し努力いたしたいと思っておりますので、皆様のご意見・ご要望をぜひお寄せください。

☎684-1234

議会だより編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 横井 茂樹 |
| 副委員長 | 桐原 幸告 |
| 委員 | 宮崎 光明 |
| 委員 | 林 勝義 |
| 委員 | 東谷 伸治 |
| 委員 | 山本 秀 |
| 委員 | 大石美智子 |